

## 第5回 駐在員・区長・自治会長との意見交換会

日程：平成29年7月28日金曜日 午後2時30分～午後4時

場所：全員協議会室（4階）

◎ 出席：駐在員・区長・自治会長（順不同・敬称略）

加藤正春（諸輪区長）、小島秋義（和合区長）、石川泰司（傍示本区長）、石川恭男（祐福寺区長）、野々山敏（部田区長）、飯田博之（白土区長）、谷直衛（和合ヶ丘自治会長）、山口芳生（諸輪住宅自治会長）、宮西宏光（白鳥自治会長）、横井一男（御岳自治会長）、杉本繁利（御岳駐在員）、平敷安晟（春木台自治会長）、石川健治（北山台自治会長）、和田紀雄（押草団地北自治会長）、小野晴美（押草団地南自治会長）、市川稔（西白土区長）、近藤正（清水自治会長）

◎ 出席：議員

石橋直季、國府田さとみ、新家光江、西尾隆男、加藤達雄、いしいゆみ、加藤宏明、若松孝行、水川淳、井俣憲治、加藤啓二、近藤鑛治、若園ひでこ、門原武志、箕浦克巳、星野靖江

◎ 進行担当：若園ひでこ（副議長）

◎ 記録担当：石橋直季（広報広聴副委員長）、箕浦克巳（広報広聴委員）

### ■ 主なスケジュール

1 開会あいさつ（議長 井俣憲治）

2 議員自己紹介のあと、駐在員・区長・自治会長自己紹介

3 意見交換

#### 【意見交換の主な内容】

①（意見）春木中学生徒の通学路、特に新池交差点が非常に危険だ。歩道の整備を是非お願いしたい。

（加藤宏明総務経済委員長）当局へ要望はしているが、中々進んでいないのが現状。今後も引き続き要望を続けていきたい。

（意見）将来を担う子ども達のためにも、議員全員が団結して実現に向かって欲しい。

（井俣憲治議長）岡崎街道は県道。町から県へ新池周辺の拡幅を要望してきた経緯もある。地権者との交渉、予算の問題等あるが、優先順位に乗っ取って進められるようにしていく。

## 第5回 駐在員・区長・自治会長との意見交換会

- ② (意見) 諸輪公民館は避難所となっているが、30-40人がトイレを使うと逆流してくる。公民館は市街化区域でないから下水道に繋げない。10mで本管まで繋ぐことができる位置であり、特例もあり得るのではないか。  
(加藤達雄文教民生委員長) 市街化調整区域ということで下水道に接続できていないのは公民館だけでなく、諸輪小学校、音貝小学校もできない。公共の施設ということで、引き続き確認していく。  
(井俣憲治議長) 市街化区域から都市計画税を徴収し、都市計画税で下水財政をまかなっている。調整区域ではあっても、公共の福祉として考える方法などあるのではないか。今後も、議員から一般質問などあると思う。
- ③ (意見) 保育園合併が進んでいるが、保育園跡地の利用のされ方について、昔から近隣に公園がないため、公園にしたいという要望もある。上条保育園の跡地は、非常災害時の避難所としても考えられる。  
(加藤達雄文教民生委員長) 順次、保育園の老朽化対策が進んでいる。跡地利用は計画中というのが現状。
- ④ (意見) 旧地区全体で考えられる問題。高齢化が進み、空き家対策についてこれからどのように取り組むか。耕作放棄地の問題もある。イネなのかヒエなのかわからない景色だ。東郷農産だけでは対応できない。議会としてどう考え施策を出して行くか。  
(加藤達雄文教民生委員長) 東郷農産だよりだ。若返りを図るための施策がなされているが、現実には変わっていない。議会として認識はしている。  
(水川淳広報広聴委員長) 耕作放棄地について共通の課題。開発したらどうかという声も聞かれる。鉄道駅前の再開発は推進されているが、都市近郊の住宅地開発は認可が期待できない。農地としてどうするかということが問題。農地利用適正化推進委員の皆様が選任され、前進を期待する。農業従業者のなり手不足も問題だが、民間事業者との交渉による新しい農業のあり方についても当局へ提案させていただいている。  
(新家光江議員) 自治会加入率が悪いのは共感する。空き家対策について質問したが、日新で空き家バンクの制度ができたが利用はゼロ。本町ではまだ空き家バンクを作る予定はないとのことだが、それでもアパートでなく空き家の有効活用というものを考えるべきだ。

## 第5回 駐在員・区長・自治会長との意見交換会

(井俣憲治議長) 更地にすると固定資産税がはね上がる。税制上の問題がまだ残る。農業計画をどう進めるのか。業として成立するのか。生きていける農業を考えたい。

(加藤宏明総務経済委員長) 地権者がまとまってある程度の土地面積を出して、企業などに農業をしてもらおうといった話にしていくべきでは。行政任せにする話ではない。

- ⑤ (意見) 土地を削ってどうこうではなく、今あるものをどう生かしていくか、という視点が大事だと思う。愛知池周辺を犬山の入鹿池のような、自然が残るといふ利点を生かして行ってほしい。今の景観をどう生かしていくか。水と緑とゴルフ(グランドゴルフ含む)のまちとして、考えて欲しい。

(水川淳広報公聴委員長) 開発行為及び土地利用の調整に関する条例の制定に向けた動きなど、一歩ずつ形となり始めている。

(近藤鑛治議員) 愛知池周辺には資材置き場と言われるものが20ヶ所ぐらいある。地権者と利用者の契約であり、中々行政サイドがそれを防止できなかった結果。条例制定により、資材置き場貸し出しに関して、行政の確認が入るようになる。愛知池周辺に限った話ではなく、条例が生かされていく。

- ⑥ (意見) 地区の高齢化が進んでいる。これまでに既に16件のご不幸があった。代替わりが進んでいるとは思いますが、毎日の買い物が難しくなっている。いわゆる買い物難民。日進には移動販売というスタイルもある。日常の一人一人の暮らしの充実を考えて欲しい。

- ⑦ (意見) 防犯カメラを団地の入り口につけるのはどうか。これから防犯カメラは増えていくのか。

(井俣憲治議長) 監視カメラの効果検証はないが、防犯協会の会合で、防犯カメラ設置により検挙率は飛躍的に伸びるという話を聞いた。防犯の効果をどれだけ示せるか。検挙率と防犯の関係。愛知署管内、生活安全課で非常に効果があるとの見解だが、中日新聞では効果がないとの検証もあった。プライバシーの問題もある。

(水川淳広報公聴委員長) 各地区防犯カメラ補助に関して、防犯灯や防犯カ

## 第5回 駐在員・区長・自治会長との意見交換会

メラのニーズはあると思う。区民の皆様の意向を伺うというのも大事ではないか。

(意見) 区民の意見を伺いながら、前向きに設置していきたい。

- ⑧ (意見) 米野木から住宅までの道のりが暗い。じゅんかい君が終わるのが早いため、親が車を出して子どもを米野木駅まで迎えに行くという声をよく聞く。特に暗いので、街路灯などで明るくしていただきたい。

(近藤鑛治議員) 防犯灯がLED化され、電気代が安くなったため、設置へのハードルは下がったと思う。

- ⑨ (意見) 滑り台しかなかった公園に、最近ブランコをつけてもらった。議員の方にもお世話になりながら県の所長に手紙を出したところ、成立した。

- ⑩ (意見) 中学校の裏側に電柱がなく、防犯灯がつけられなかった。

- ⑪ (意見) 住民の高齢化が進んでいる。これまで13名の不幸があった。若い人たちが自治会を脱会していつている。やはり密かに家族葬をするというのは寂しい。自治会の意味というのは、コミュニケーションにあると思う。

- ⑫ (意見) 押草団地で老人クラブを立ち上げた。今70名ほど。押草団地には集会所がない。老人憩いの家が老人クラブで問題となっている。長寿介護課から来年にはなくなるという話がある。とてもいい場所だから、是非とも別の場所を考えて欲しい。

(若松孝行議員) 利用者が多いが、耐震補強のされていない場所。なくすのはいいがどうするかを質問してきた。来年の3月に休止にすることは言われているが、代替については計画中とのこと。老人クラブの方々が納得できるような形を模索していく。

(箕浦克己議会運営委員長) 委員会と各種団体との意見交換というものを行っている。よろしければ老人クラブ連合会さんの直接の意見も聞いてみたいと思う。

(意見) 現在、老人クラブ連合会で提案を作っているところ。

(井俣憲治議長) 老人クラブ連合会、カラオケクラブ、陶芸クラブから存続

## 第5回 駐在員・区長・自治会長との意見交換会

の要望が来ている。老人クラブ連合会さんは8月締め切りの会員向けアンケートをとっているところ。その後、連合会さんの意見が固まったところで、議会としても最善の形が取れるよう努力したいと思う。

(加藤達雄文教民生委員長) 老人クラブ連合会さんと、話し合いができればと思う。

4 閉会あいさつ (議長 井俣憲治)